

抗 菌 性

■ 優れた抗菌性能が菌の増殖を抑制します。

床材の抗菌性能には、感染源となる菌やカビの増殖を防いで、より清潔な環境を作るための補助的な機能があります。
サンゲツの抗菌床材は、抗菌剤を練り込み処理しているため、優れた抗菌効果が長持ちします。

■ 試験方法…JIS Z 2801

抗菌加工製品-抗菌性試験方法・抗菌効果

検体を50×50mmに切断したものを試験片としました。この試験片の上に各菌液を滴下し、ポリエチレン製のフィルムを密着させて覆い、35℃、湿度95%の環境下で放置、その後、24時間後の試験片の生菌数を測定しました。また、空のプラスチックシャーレ内に試験菌液のみを滴下したものを、検体と比較対照するサンプルとしました。

■ 数値の判断基準は？

抗菌活性値が2.0以上であると抗菌効果があるとされています。
抗菌活性値=log (B／C)
B：無加工試験片(ポリエチレンフィルム)の24時間後の生菌数
C：検体の24時間後の生菌数

■ 抗菌試験性能結果

商品名	総厚 (mm)	抗菌活性値		
		大腸菌	黄色ブドウ球菌	MRSA
ナーシングフロア	2.0	5.5	5.1	4.5
ナーシングフロアV	2.0	4.3	4.9	4.7
SKフロア	2.8	4.3	4.9	4.7
SKフロア・リアル たたみタイル	3.0	6.4	4.9	4.4
メディウォーク	4.5	6.0	4.7	4.4
ストロング	2.0	4.0	4.9	2.4
オフフロア	2.8	4.2	5.0	2.6
フロテックスシート	4.3	6.1	5.0	5.3
エスリウム・リアル	2.0	4.7	6.0	4.5
エスリウム ミストル・ミー・カルド	2.0	4.0	4.9	2.4
エスリウム ウィーブ	2.0	4.7	6.0	4.5
エスリウム プレーン・マーブル	2.0	4.0	4.9	2.4
消臭レストリウム	2.0	4.3	4.9	4.7

※上記の値は測定値であり、保証値ではありません。品番により数値が異なる場合があります。

帯 電 防 止 性

■ エスリウム プラス 優れた帯電防止性能をもち、静電気による障害の防止を必要とする場所に最適です。

■ 試験方法…JIS A 1454 高分子系張り床材試験方法「電気的特性試験」(23℃.25%RH)

商品名	表面抵抗値(Ω)	体積抵抗値(Ω)
エスリウム プラス	1.8×10 ⁸	2.3×10 ⁷
一般ビニル床シート	3.5×10 ¹²	6.0×10 ¹¹

※上記の値は測定値であり、保証値ではありません。

■ 数値の判断基準は？

表面抵抗値(Ω)、体積抵抗値(Ω)ともに数値が小さくなるほど帯電防止性が高くなります。

ビニル系床材のJIS規格 JIS A 5705 (引用規格 JIS A 1454 高分子系張り床材試験方法)

建築物の床に使用するビニル系床材の性能について、JIS A 5705に規定されており、2016年3月22日に改正が公示されました。
以下にその一部を抜粋して紹介します。ビニル系床材はその構造によっていくつかに分類され、それぞれに対して性能が定められています。

■ ビニル床シートの種類

	種類	密度 (kg/m ³)	記号	該当商品
発泡層無	単層ビニル床シート	—	TS	オデオンPUR・グラニット・メガリット
	複層ビニル床シート	—	FS	ストロング、ストロング・リアル、ストロングEX、ニューセーフティ、プレーンエンボス エスリウム・リアル、エスリウム、消臭レストリウム
発泡層有	発泡複層ビニル床シート	650以上	HS	ナーシングフロア、ナーシングフロアV、SKフロア、SKフロア・リアル メディウォーク、オフフロア

■ ビニル床シートの性能

		TS	FS	HS
へこみ量(mm)	23℃	0.30以上		
	45℃	1.50以下		—
残留へこみ量(mm)	A法	0.75以下		—
	B法	(0.25以下)		0.35以下
加熱による長さ及び幅変化率(%)		-2.00以上 2.00以下		
耐汚染性		影響なし		
密度(kg/m ³)		—		650以上